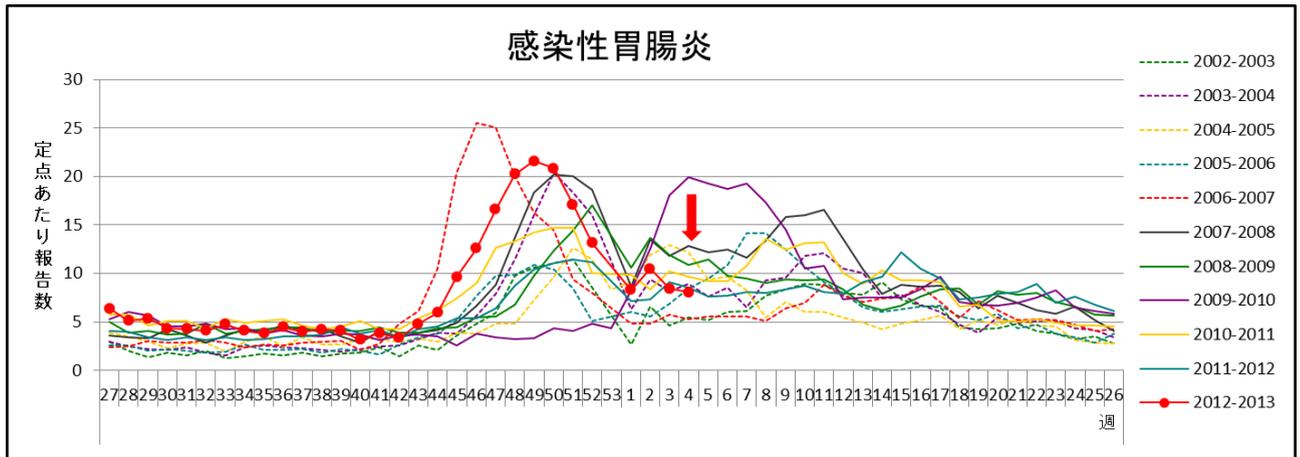


感染性胃腸炎情報 2013 年 第 4 週 (1 月 21 日 ~ 1 月 27 日)

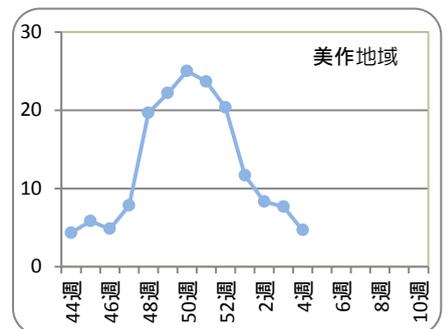
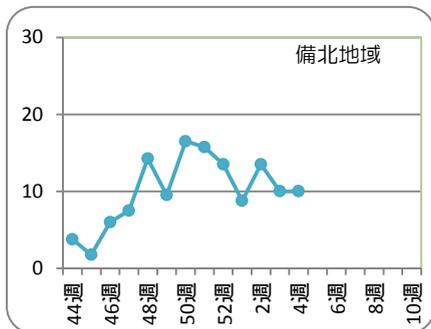
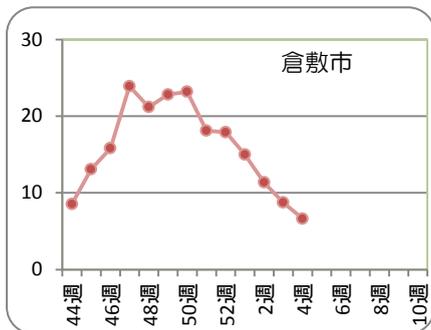
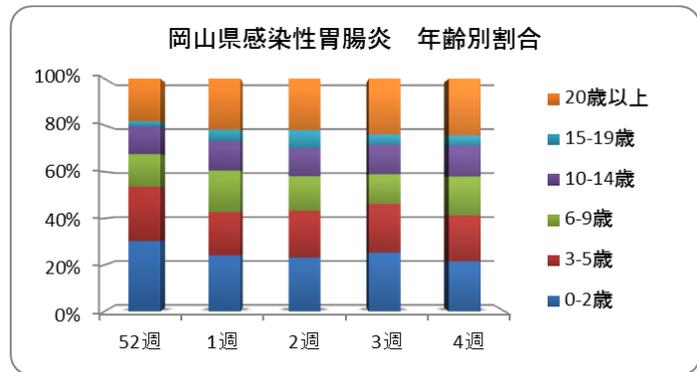
- 岡山県内の患者報告数は 436 名 (定点あたり 8.07 人) であり、前週とほぼ同数でした。(54 定点医療機関報告)
- 真庭地域は、再び発生レベル 3 になりました。



※感染性胃腸炎は秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ~ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

感染性胃腸炎は、前週とほぼ同数でした (定点あたり 8.43 → 8.07 人)。真庭地域 (12.00 → 23.00 人) では、定点あたり 20.00 人を越え、再び発生レベル 3 になりました。また、備前地域 (11.50 人)、備北地域 (10.00 人) でも患者が多い状態で推移しています。年齢別では、5 歳以下の幼児が全体の 41%、また、20 歳以上の成人が 24% を占めています。真庭地域では、患者の 56% が 20 歳以上であり、乳幼児、小児だけでなく、全ての年齢層で注意が必要です。大きな流行は過ぎましたが、流行シーズンはつづいています。手洗いの徹底や、下痢便・吐物の適切な処理などの感染予防と拡大防止に努めてください。

◆地域別・年齢別発生状況

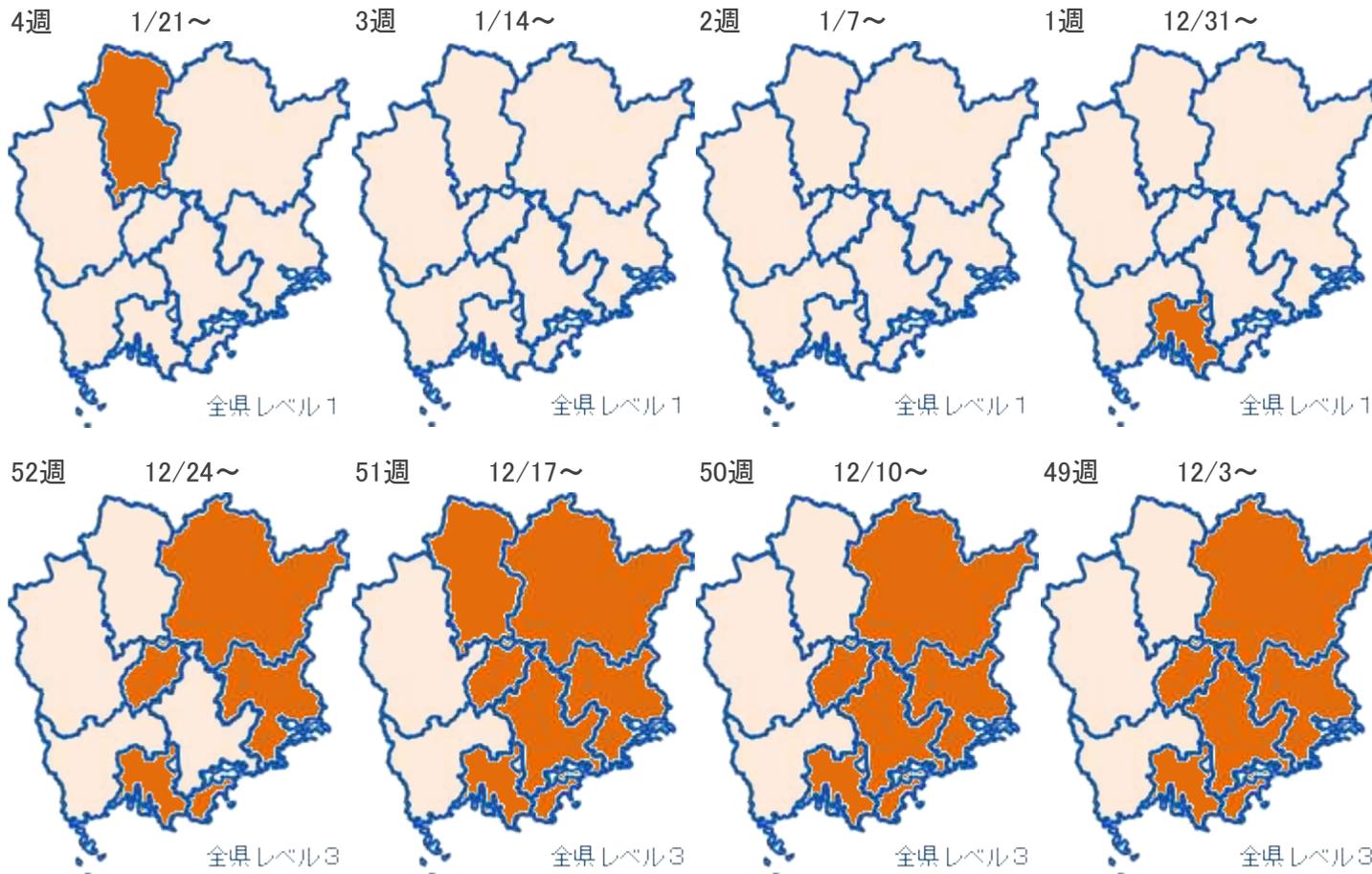




岡山県地区別 感染性胃腸炎感染症マップ 2013年 4週

2013年1月30日

9:54:15



感染性胃腸炎

レベル3		レベル2		レベル1		報告なし	
開始基準値	終息基準値	基準値		基準値		基準値	
20	12			0 < 20 未満		0	

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。